

大会第1日〔5月26日(土)〕 13:30～17:00 専門分科会

B 会場

「東アジアモンスーンと黒潮(II) 中緯度大気海洋相互作用に着目した新たな研究のパラダイム」

座長：児玉 安正(弘前大院理工)

- B151 谷本 陽一(北大院地球環境) 黒潮続流上における大気下層の調節過程
- B152 升永 竜介(東大先端研) 黒潮続流域における海面気圧極小の気候平均場に見られる季節性
- B153 早崎 将光(富山大院理工) 高解像度大気海洋結合モデルで再現された北西太平洋の低気圧活動
- B154 佐藤 尚毅(東京学芸大) 黒潮/黒潮続流域における冬季の低気圧活動の経年変動
- B155 児玉 安正(弘前大院理工) ヤマセが関係する大気海洋相互作用
- B156 西川 はつみ(三重大院生物資源) 海洋前線上で実施した革新的なラジオゾンデ観測によって明らかとなったメソ高気圧
- B157 佐藤 大卓(東大先端研) 暖候期北西太平洋域における下層雲量の経年変動
- B158 藤田 啓(三重大院生物資源) 夏季オホーツク海の海面からの冷却は大気をどの程度高気圧化させるか
- B159 菅野 洋光(東北農研センター) 北日本における4月と8月気温の強い相関関係と大規模場の関係

休憩(15分)

座長：富田 智彦(熊本大院自然科学・JAMSTEC/RIGC)

- B160 加藤 輝之(気象庁数値予報) 梅雨前線帯での対流活動と下層水蒸気の役割
- B161 茂木 耕作(JAMSTEC/RIGC) 梅雨期の黄海における大気と海洋の混合層変動
- B162 久野木 梓織(弘前大院理工) 梅雨前線の北側の長崎沖に発生したレインバンド 2011年6月20日の観測事例
- B163 安藤 雄太(三重大院生物資源) 三重大学練習船「勢水丸」に常設されている超音波風速計がとらえた乱流フラックス - 黒潮横断観測 -
- B164 田中 健路(広工大環境) 冬季から春季にかけて東シナ海で発生する気象津波
- B165 吉田 聡(地球シミュレータ) 全球大気モデル、大気海洋結合モデルでの梅雨明け
- B166 山浦 剛(熊本大院自然科学) 梅雨前線活動と熱帯低気圧活動の大規模大気循環を介しての共変動性
- B167 富田 智彦(熊本大院自然科学・JAMSTEC/RIGC) 2011年7月の東アジアモンスーン極端イベントの発生メカニズム

総合討論(15分)

中村 尚 他(東京大学)

招待講演(下線)の持ち時間は15分、その他の講演の持ち時間は10分。